



二中だより



誰もの“幸せ”を考えようとする生徒の育成

～ 仲間とともに笑顔で次代を生き抜く力を育む ～

合言葉は「ささえ」「のばし」「つながる」

文責 高瀬良二

9月中旬を過ぎたあたりから朝晩が涼しくなり、日中もさわやかな秋風を感じられる、気持ちのよい季節となりました。

学校では、体育祭をはじめ、3年生の職場体験、2年生の修学旅行の準備やふるさと夢未来講演会、1年生の石見銀山学習など、様々な行事が行われました。どの学年も、体育祭で深めた「つながり」をしっかりと生かし、それぞれ充実した活動になっていました。また、中間テストに向けて互いに勉強を教え合うなど、仲間と「ささえ」合い、共に力を「のばし」合う姿も見られました。今月末には「合唱コンクール」が開催されます。学級の仲間とともに最高の合唱を創り上げてほしいと思います。

本号では、第6号以降の学校の様子をお伝えします。

[大田第二中HP]



体育祭(9/17)

9月17日(木)にさわやかな秋晴れのもと、体育祭を開催しました。

今年度も最初に分教室の児童生徒の皆さんと一緒にソーラン節を踊ってからスタートしました。どの種目にも全力で取り組む姿、そして仲間を全力で応援する姿が見られ、グラウンドには終始清々しい風が吹いていました。

応援合戦では各色とも工夫を凝らし、一生懸命に、そして楽しんで踊っている姿がとても印象的でした。

最後に生徒会長のKさんの次のような挨拶で今年度の体育祭を締めくくりました。
「勝負なので勝ち負けはありますが、それよりも、みんなが今まで頑張って準備してきたものの方が僕は大事だと思います。結果が全てではなく、お互いに楽しかったねと言い合えるような体育祭になってよかったと思います。」

3年生にとっては、中学校での最後の体育祭でした。この体育祭を通して、一つのものを仲間とつくり上げる楽しさや大変さ、仲間の大切さなどを学んだと思います。ぜひ、この貴重な経験をこれからの学校生活に活かしてほしいと願っています。

当日は、たくさんの来賓の皆様、保護者の皆様にご来校いただき、子どもたちへ温かいご声援をいただきありがとうございました。また、3年生・教職員・保護者の綱引きにも多くの皆様にご参加いただき、感謝申し上げます。今後とも子どもたちを温かく見守り、応援していただきますようよろしくお願いいたします。

※紙面の都合上、生徒会長の挨拶は一部を要約・編集して掲載しています。

【体育祭の様子】



職場体験(9/30～10/2)

今年度も3年生は市内の事業所で職場体験を実施しました。事前に外部から講師をお招きし、挨拶や受け答えなどのマナーを学んでから臨みました。

生徒にとっては、実際の仕事現場での体験ですので、緊張や心細さもあったようですが、事業所の方々に親切に指導していただいたおかげで次第に緊張も和らぎ、充実した時間を過ごすことができました。数日間ではありましたが、「働く」ことの喜びや責任感、厳しさを感じることができた貴重な経験となりました。事業所の皆様には、大変お忙しいところ快く生徒を受け入れていただき、誠にありがとうございました。



ふるさと夢未来講演会(10/2)

2年生は、「ふるさと」を担う人材育成をめざした中学校と高等学校の交流事業である、「ふるさと夢未来講演会」に参加しました。eスポーツを通して自らの夢や未来の実現を考えたり、大田市を盛り上げるための「eスポーツイベント」を考えたりしました。生徒にとっては興味深い内容で、とても真剣に講演を聞いていました。



石見銀山学習(10/2)

1年生は、1学期からふるさと学習として石見銀山学習を行っています。この度、実際に現地に行き、事前に考えた課題を解決するために、現場を見たり、インタビューをしたりしました。このあとは、調べた事をまとめ、発表会を開催する予定にしています。

